



関中学校だより

第1号 令和6年4月16日

ホームページアドレス <http://www.seki-j.nerima-ky.ed.jp/>

令和6年度がスタートしました。よろしくお願いします。

校長 大澤 秀吉

始業式、入学式と関中学校のシンボルである中庭の櫓に見守られながら、令和6年度が始まりました。関中学校は今年で開校50年になります。それに伴い学校の教育目標を次のように変更いたしました。

関中学校 教育目標

- ◎ 自分の命を大切にすべくたくましい人を育成する
- 挨拶をする人であれ
- 言葉を大切にすべく人であれ
- 公正な人であれ
- 健康な人であれ

目指す学校像

- コミュニケーション能力を高め良好な人間関係を構築できる生徒を育成する学校
- 言葉の力を想像し様々な配慮ができる生徒を育成する学校
- 思いやりをもって他者と接し自他を大切にすべく協働できる生徒を育成する学校
- 心身の大切さを自覚し健康的な生活を送ることができる生徒を育成する学校

生徒が自分の命はかけがえのない何よりも大事なものであると理解するとともに、人はそれぞれ違っていること、自分も周りとは違っていても良いということを判断の根幹として、対話を繰り返し相手と違うことを認めて理解しあい、仲間を思い、互いに協力して目標に向かって進んでいける学校づくりを行っていきます。未来を創造し歩むにあたって、歴史を学び人類の思考の過程を知らなければより良い思考・より良い判断や選択が行えません。学校で行われる教育では、人類の英知の歴史を一つ一つ学んでいきます。様々な独創的な考えも基礎基本という土台の上に成り立ちます。関中学校では、基礎基本の定着を大切にすべく、各教科の指導で様々な思考や発想を促していきます。各教科、総合的な学習の時間、学級活動、行事、部活動、ボランティア活動などを通じて一人一人の生徒が、自らの意志で主体的に目標を設定し振り返る訓練を行っていきます。目標設定→計画→実行→振り返り→計画変更→実行→目標達成のような流れを身に付けることで、答えのない社会でも、自分の人生における主人公として、自らの意志で、主体的に力いっぱい行動し生きることの楽しさを味わってほしいと考えています。関中学校でよかったと生徒・保護者の方々から言っていただけるように全教職員で、生徒たちのより良い成長のための教育活動を展開していきます。あらためまして、ご理解ご協力のほど宜しくお願いいたします。

第50回 入学式

4月9日（火） 関中学校体育館



生徒会主催による新入生歓迎会

4月10日（水） 関中学校体育館



★連続して生徒が欠席した場合の対応について

文部科学省は「児童生徒の安全確保に係わる対応等について」を定めています。

都教委、区教委を通じて、以下のような具体的な現場対応を求められています。

生命または身体に重大な被害がおよぶおそれのある児童生徒の安全確保に係わる対応について

- （1）欠席連絡の有無を問わず、3日間連続で欠席した児童生徒には、学級担任等が家庭へ連絡をとり、本人確認を行う。
- （2）正当な理由なく休業日を除き引き続き7日間欠席した児童生徒には、家庭に連絡や訪問をして、本人確認を行う。
- （3）児童生徒の行方不明や家出が発生したり、トラブルに巻き込まれるおそれがある児童生徒の情報を学校が把握した際には、速やかに区教育委員会に連絡する。

欠席が連続した場合は、学校より連絡をさせていただくことがあります。